

白河市複合施設整備に係るインタビュー調査 実施計画（案）

1. 調査の目的

白河市役所本庁舎の隣に位置する市民会館跡地について、市民の幸福感の向上に資する効果的・効率的な複合施設の整備を検討するにあたり、若者をはじめとする各年代の市民より、将来のまちづくりのあり方や充実すべき機能に関するニーズを把握することを目的とする。

なお、インタビュー調査は、アンケートでは把握しきれない、市民の詳細・具体的なニーズを把握し、アンケートを補完する調査と位置付ける。

2. 調査実施箇所・調査対象

調査実施箇所は、年齢・性別等の属性を問わず多くの市民が利用していると想定される「白河市中心市街地市民交流センター マイタウン白河」とする。

調査対象は市内外からのマイタウン白河の利用者とする。

なお、令和元年度市民満足度調査の年代別の回答率を踏まえ、回答率の低い20代・30代のサンプル数を優先的に確保することとする。

	年代別回答率 (R1 調査より試算)
20代	15.0%
30代	18.6%
40代	27.8%
50代	31.5%
60代	33.4%
70代	41.5%
合計	-

3. 調査員の構成

調査員の構成は、調査監督員2名、調査員2名程度とする。

	人数	役割
調査監督員	発注者・受注者 各1名	現場のマネジメント・アクシデント等への対応
調査員	2名程度	調査票を用いてインタビューを実施

4. 調査日程

平日・休日にて「マイタウン白河」への来訪者特性が異なることが想定されるため、各1日ずつ調査を実施する。

調査時間については、利用者数が比較的多い時間帯として11～17時とする。

平日：●月●日（●） 11:00～17:00

休日：●月●日（●） 11:00～17:00

5. 目標サンプル数

1 サンプルあたりのインタビュー時間を20分と想定し、平休2日間で72サンプルを目標とする。

$$6 \text{ 時間} \div 20 \text{ 分/サンプル} \times 2 \text{ 調査員} \times 2 \text{ 日} = 72 \text{ サンプル}$$

6. 調査実施手順・特記事項

Step1：マイタウン白河内を回遊し、サンプル候補者へ声をかける。

その際に、白河市からの委託を受けている旨と、本調査の目的・所要時間を伝える。

Step2：「アンケート調査に回答したかどうか」を確認する。

（アンケートに回答した方の場合 ⇒ Step4-2 へ）

Step3：資料「白河市複合施設整備に係るインタビュー調査のお願い」を用いて、本調査の概要を説明する。

Step4：資料「白河市複合施設整備に係るインタビュー調査 調査票」をもとに調査を実施する。

調査は、サンプルへ調査票を見せながら、聞き取り形式にて実施する。

（調査票を手渡し、記入してもらう形式としない）

特に、「設問 10. その他、白河市複合施設の整備に関してのご意見」について、詳細にインタビューを行う。

Step4-2：設問2～5についてインタビューをする。（設問6～10は省略）

Step5：お礼を述べ、立ち去る。 ⇒ Step1 へ

※資料「白河市複合施設整備に係るインタビュー調査のお願い」に記載してある事項以外の質問があった場合は、自己の判断で答えず、調査監督員に引き継ぐこと。

7. 主な調査項目

- ・回答者属性（性別・年代・居住地域 等）
- ・マイタウン白河の利用状況
- ・まちづくりのあり方や複合施設の機能・整備方針
- ・その他、自由意見

調査に使用する資料（案）を次ページ以降に示す。

白河市複合施設整備に係るインタビュー調査のお願い

市民のみなさまには、日ごろより市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、令和元年度から、白河市役所本庁舎の東隣に位置する市民会館跡地に、「健康」をテーマとした複合施設の整備の検討に取り組んでおります。

本インタビューは、白河市内に在住の方を対象に、複合施設の整備を検討するにあたり、本市のまちづくりのあり方や複合施設に備えるべき機能のニーズを把握することを目的に実施します。

インタビュー結果につきましては、今後の複合施設整備の検討に反映する目的にのみ活用させていただきます。なお、ご回答頂いた個別の情報は統計的に処理し、回答をそのままの形で公表することはございません。

是非とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

令和●年●月
白河市

ご回答にあたっての注意事項

調査は無記名ですので、個人情報が漏れたり、市民のみなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。率直なお考えをお答えください。

この調査に関するお問い合わせ先
白河市 市長公室 企画政策課 企画政策係 ●●●
TEL : 0248-22-1111 (内線 : 2322)
FAX : 0248-27-2577
E-mail : ●●●@city.shirakawa.fukushima.jp



白河市複合施設整備に係るインタビュー調査 調査票

設問 1. あなたご自身について、それぞれ当てはまるもの 1 つに○印をつけてください。

性別	1 : 男	2 : 女	3 : その他
年代	1 : 20 歳代 5 : 60 歳代	2 : 30 歳代 6 : 70 歳代	3 : 40 歳代 7 : その他 ()
職業	1 : 農林水産業 4 : 教員・公務員 6 : パート・アルバイト・派遣社員 8 : 学生	2 : 自営業・家族従業員 9 : 無職	3 : 会社員・団体職員 (役員を含む) 5 : 自由業 (弁護士・医師・芸術家など) 7 : 専業主婦 (夫) 10 : その他 ()
居住地	1 : 白河地域 3 : 大信地域	2 : 表郷地域 4 : 東地域	5 : 白河市外
居住年数	1 : 5 年未満 3 : 10 年以上 20 年未満	2 : 5 年以上 10 年未満 4 : 20 年以上	
家族構成	1 : 単身 3 : 2 世代 (親と子) 5 : その他 ()	2 : 夫婦のみ 4 : 3 世代 (親と子と孫)	

マイタウン白河の利用についてお聞きします。

設問 2. どのくらいの頻度でマイタウン白河を利用しますか。

- ① ほぼ毎日
- ② 週に 1～3 回程度
- ③ 月に 1～3 回程度
- ④ 年に数回程度
- ⑤ 初めて利用した

設問 3. マイタウン白河のどのような機能を利用しますか。

(当てはまるものすべて○をつけて選んでください。)

- ① 地域生活サポートセンターエル白河 (地下、1 階)
- ② 飲食店・カフェ (地下)
- ③ 会議室・小会議室・大会議室 (地下、1 階、2 階)
- ④ アートギャラリー (1 階)
- ⑤ 物販店舗 (1 階)
- ⑥ フリーマーケットスペース (1 階)
- ⑦ 和室 (2 階)
- ⑧ 福島県県南地方 定住・二地域居住相談所 ラクラスしらかわ (2 階)
- ⑨ しらかわ市民活動支援会 (2 階)
- ⑩ 白河市老人クラブ (2 階)
- ⑪ しらかわ介護福祉専門学校 (3 階)
- ⑫ 調理実習室 (4 階)
- ⑬ 白河市屋内遊び場わんぱーく (5 階)
- ⑭ その他 (具体的に : _____)

設問 4. マイタウン白河には、どのような機能が不足していると思いますか。

(2つまで○をつけて選んでください。)

- ① 健康・運動教室の開催や健康診断や病院など、体のケアに役立つ機能
- ② 文化活動やボランティア活動などの拠点となる、生涯学習の機能
- ③ 子育て交流サロンや相談窓口など、育児の手助けとなる機能
- ④ 防災センターや避難所などの防災機能を備えた、災害時に役立つ機能
- ⑤ 各種申請窓口など、利便性のよい市民向け行政サービス機能
- ⑥ 飲食やショッピングなどができる、賑わいを創出する機能
- ⑦ 起業したい人や事業経営者の相談窓口など、産業を活性化する機能
- ⑧ イベントの開催やレクリエーションなど、市民が交流できる機能
- ⑨ 市民団体や自治会の会合など、地域活動をささえる機能
- ⑩ 自習室や図書コーナーなど、学ぶ人をささえる機能
- ⑪ その他 (具体的に : _____)

設問 5. マイタウン白河を利用する際の主な交通手段は何ですか。

(1つに○をつけてください。)

- ① 自家用車 (駐車場 : _____)
- ② 自転車
- ③ バイク
- ④ バス
- ⑤ タクシー
- ⑥ 徒歩
- ⑦ その他 (具体的に : _____)

ここからは白河市複合施設の計画地に対して、
まちづくりのあり方や複合施設の機能・整備方針についてお聞きます。

白河市複合施設の計画地



拡大地図



設問 6. あなたは、将来の白河市がどのようなまちになってほしいですか。

(2つまで○をつけて選んでください。)

- ① 高齢者・障がい者・子ども等、誰もが健康を増進できるまち
- ② 災害への備えが充実した、安心なまち
- ③ 治安がよく、安全なまち
- ④ 大学や先端的な研究所等が立地するまち
- ⑤ 工業・流通などの産業が盛んなまち
- ⑥ 賑わいのある商業施設等が多いまち
- ⑦ 歴史や文化を大切にしたい趣きのあるまち
- ⑧ スポーツ・レクリエーションを気軽に楽しめるまち
- ⑨ 公共交通や道路網が整った、移動に便利なまち
- ⑩ 自然が多く、市街地と緑の調和のとれたまち
- ⑪ 外国人と盛んに交流できる国際的なまち
- ⑫ その他 (具体的に : _____)

設問 7. 白河市複合施設にどのような機能を備えてほしいですか。

(2つまで○をつけて選んでください。)

- ① 健康・運動教室の開催や健康診断や病院など、体のケアに役立つ機能
- ② 文化活動やボランティア活動などの拠点となる、生涯学習の機能
- ③ 子育て交流サロンや相談窓口など、育児の手助けとなる機能
- ④ 防災センターや避難所などの防災機能を備えた、災害時に役立つ機能
- ⑤ 各種申請窓口など、利便性のよい市民向け行政サービス機能
- ⑥ 飲食やショッピングなどができる、賑わいを創出する機能
- ⑦ 起業したい人や事業経営者の相談窓口など、産業を活性化する機能
- ⑧ イベントの開催やレクリエーションなど、市民が交流できる機能
- ⑨ 市民団体や自治会の会合など、地域活動をささえる機能
- ⑩ 自習室や図書コーナーなど、学ぶ人をささえる機能
- ⑪ その他 (具体的に : _____)

設問 8. 複合施設を整備するにあたって、どのような工夫が大切だと思いますか。

(2つまで○をつけて選んでください。)

- ① 連絡通路等を設置し市役所本庁舎とともに使いやすくすること
- ② 複合施設と市役所本庁舎に必要な駐車場スペースを確保すること
- ③ 日常的に利用したくなるような、デザインに特徴がある施設とすること
- ④ 色彩や高さなど、周辺の建物や街並み・景観と調和した施設とすること
- ⑤ 災害時に役立つ備蓄品や、自家発電機能を備えていること
- ⑥ 太陽光など、再生可能エネルギーを活用した地球にやさしい施設とすること
- ⑦ バリアフリー・ユニバーサルデザインに配慮した施設とすること
- ⑧ 公共交通での利用がしやすいこと
- ⑨ 行政機能だけでなく、民間の施設やサービスを取り入れること
- (具体的に：)
- ⑩ その他 (具体的に：)

設問 9. 複合施設の整備後、あなたが施設を利用する場合の主な交通手段は何ですか。

(1つに○をつけてください。)

- ① 自家用車
- ② 自転車
- ③ バイク
- ④ バス
- ⑤ タクシー
- ⑥ 徒歩
- ⑦ その他 (具体的に：)

